

テニユアトラック制検証報告 (2016年度 - 2019年度)

2020年12月

静岡大学研究戦略室

目次

1. はじめに	
1.1 テニユアトラック制の運営概況	--- 3
1.2 テニユアトラック制の検証	--- 5
2. 教員データベースを利用した業績評価等	
2.1 2016年度 業績評価	--- 6
2.2 2017年度 業績評価	--- 16
2.3 2018年度 業績評価	---26
2.4 2019年度 業績評価	---36
2.5 2016年～2019年 論文数及び被引用数の評価等	---46
3. 特記事項	
3.1 静岡大学若手重点研究者リスト	---55
3.2 科学研究費獲得状況（2016年以降-現在）	---56
3.3 科学研究費以外の外部資金獲得状況（2016年以降-現在）	---60
3.4 共同研究実施状況（2016年以降-現在）	---64
3.5 受賞状況（2016年以降-現在）	---66
3.6 報道（2016年以降-現在）	---69
4. 検証の統括と提言	
4.1 検証の総括	---71
4.2 提言	---72

1. はじめに

1.1 テニユアトラック制の運営概況

本学は、重点的研究分野とその関連分野の教育・研究の高度化と活性化を図るために、意欲的で能力の高い若手研究者の獲得と育成を目指し、第3期中期計画において、「③ 高い研究能力を有する若手教員、女性教員及び外国人教員を確保し、研究者の多様性を高めるとともに、これらの教員を重点的に支援することにより、競争力のある研究推進体制を強化する。【36】」および「④ ～ また、第2期中期目標期間に引き続き、テニユアトラック制度を活用し、若手研究者を育成するとともに、～。【56】」としている。

テニユアトラック制は、2008年（平成20年度）文部科学省・科学技術振興調整費による”若手研究者の自立的な研究環境整備促進事業”に「若手グローバル研究リーダー育成プログラム」として採択されたことから開始した。実施組織として改革特区人材システム改革推進本部を設置し、10名の研究者を採用した。なお、科学技術振興調整費においては人件費、研究費及び事務費が措置されている。

2011年（平成23年度）には、JST・科学技術人材育成費補助金のテニユアトラック普及・定着事業に採択された。これは、人件費は大学負担、研究費は補助金と大学負担である。

2015年（平成27年度）からは、自前テニユアトラック普及・定着事業を開始し、事務費のみ補助を受けた。

2012年（平成24年度）には、改革特区人材システム改革推進本部を博士キャリア支援も含む人材システム改革推進本部会議に改組し、2017年（平成29年）4月に、人材システム改革推進本部会議を、人事の一元的管理のため全学人事管理委員会に統合し制度の見直しを行った。

また、本学の財政事情に鑑み、5年間で1千万円の研究費を、5年間で7百万円に変更し、卓越研究員を採用した場合は、2年間予算措置の繰下げ（3年間で5.6百万円）や、出産育児及び介護などのライフイベントに対応する規則の改正等を行った。

2011年（平成23年度）から現在までのテニユアトラック教員の採用数は、表1のとおり。なお、2019年（平成31年度、令和元年度）は、うち1名について、文部科学省・（独）日本学術振興会卓越研究員事業を活用し、農学部准教授1名（中村 彰彦教員）を採用した。今までの採用者合計数は28名（男性26名、女性2名）である。

この内、1名が早期付与で講師に昇格した後、大阪大学に転出し、助教1名が2017年（平成29年度）に退職して富山大学へ転出、助教1名が2018年（平成30年度）に退職して東北大学へ転出した。

現在、8名（竹内 純、有田 祥子、水嶋 祐基、馬 剛、金 鎮赫、中村 彰彦、呉 偉、北村 勇吉）の教員が在籍中、農学部助教1名(高山 翔輝氏)が2021年4月赴任予定である。

表1に年度別の学部別採用者リスト、表2に年度別の学部別採用数の経緯を示す。

表1 年度別の学部別採用者リスト

	工学部	農学部	理学部	情報学部	電研	年度別計
2008年	臼杵 深 居波 涉 符 徳勝	堀池徳祐 大西利幸	栗井光一郎	木谷友哉	伊藤 哲 ミゼイクス・ピガンタス 小野篤史	10
2011年	嵯峨根史洋 光野徹也					2
2012年	寺林賢司	米田夕子		猿渡俊介		3
2013年	田代陽介	中塚貴司				2
2014年						0
2015年	一ノ瀬元喜 栗田大樹	竹内 純				3
2016年	有田祥子					1
2017年						0
2018年						0
2019年	水嶋祐基	馬 剛 中村彰彦		金 鎮赫		4
2020年	呉 偉 北村勇吉					2
2021年		高山翔輝				1
計	13	8	1	3	3	28

表2 年度別の学部別採用数の経緯

	工学部	農学部	理学部	情報学部	電研	年度別計
2008年	3	2	1	1	3	10
2011年	2					2
2012年	1	1		1		3
2013年	1	1				2
2014年						0
2015年	2	1				3
2016年	1					1
2017年						0
2018年						0
2019年	1	2		1		4
2020年	2					2
2021年		1				1
計	13	8	1	3	3	28

注：2015（平成27）年度 学術院設置

1.2 テニユアトラック制の検証

背景

令和元年度第2回企画戦略会議 III報告事項 1「テニユア・トラック普及定着事業の事後評価について」〈議事に関して委員から出された意見等〉において、議長から、本制度の実施にあたっては、今後は国からの補助金はないため、テニユア教員に対する評価を踏まえ、費用対効果を検証しながら第4期に向けて検討したいと発言が有った。

目的

テニユアトラック制により採用された教員の業績を、それ以外で採用された教員と比較することで、意欲的で能力の高い若手研究者が育成されたかを検証する。

しかし、費用対効果については、若手グローバル研究リーダー育成プログラムで採用した教員は、潤沢な研究費が確保されていた。(次ページ表 テニユアトラック関係教員 関連データ一覧 参照) 一方、自前テニユアトラック普及定着事業では、当初5年間で1千万円、現在は5年間で7百万の予算が確保されている。研究分野毎に必要な研究費が異なることを考慮し費用対効果は検証しない。

使用データ

1. 2016年度在籍中のテニユアトラック教員及び2015年度以前にテニユアを獲得した教員を調査対象とし、転出者は教員DBのデータが充分ではないため対象とはしない。
2. 教員DBを利用したIR室作成のレーダーチャートの2016、2017年度、2018、2019年分を使用する。
3. 研究(論文数等)、外部資金、社会貢献(共同研究件数等)、国際貢献(国際共著論文等)を使用する。
4. 論文は、エルゼビアのSciValを利用した2016～2019年の論文数や被引用数等を使用する。
5. 特記事項は、本学のホームページや教員データベースを使用する。

業績評価方法

対象となるテニユアトラック関係教員の、教員DBを利用したIR室作成のレーダーチャートにおける研究活動に関する活動項目が含まれる分野を対象として、大学全体、所属領域及び職階における順位を持って比較を行う。

また、論文は、所属領域内の順位を持って比較を行い、特記事項からは顕著な事項を抽出する。

2. 教員データベースを利用した業績評価

以降、テニュアトラック教員及びT T教員とは 2016 年度在籍中の国立大学法人静岡大学テニュアトラック制に関する規則第 2 条(3)に定めるテニュアトラック教員及び 2015 年度以前にテニュアを獲得した教員をいう。

2.1 2016 年度 業績評価

他大学に異動した 3 名と 2019 年以降に採用された 7 名を除いたテニュアトラック教員 18 名の 2016 年度における研究、外部資金、社会貢献、国際貢献のデータを表 1-1 に示す。氏名、領域、職階別に業績が記載されている。全体の項目は、全教員中の順位と割合を表している。例えば、2016 年度のデータを参照にすると、研究分野の業績が全教員数 693 名中 72 番目の場合、順位割合は 10.3%となり、全教員の中で約 10%の順位となる。所属領域の項目は、工学領域 194 名、情報学領域 69 名、農学領域 73 名、理学領域 75 名中の順位と割合を示す。例えば、工学領域に所属していると、194 名中の順位と割合が示されている。情報学領域では 69 名中の順位と割合となる。職階の項目では、教授 331 名、准教授 269 名、講師 44 名、助教 49 名の中の順位と割合となる。赤字は上位 20%以内に入っている数を示している。

表 1-1 2016 年度の研究、外部資金、社会貢献、国際貢献のデータ
(テニュアトラック教員 18 名) 赤字は 20%以内の業績数

氏名	領域	職階	2016年度													
			社会貢献スコア	国際貢献スコア	全体(文系含む)				所属領域				職階(文系含む)			
					社会貢献		国際貢献		社会貢献		国際貢献		社会貢献		国際貢献	
					順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合
臼井 深	工学領域	准教授	9.0	44	92/693	13.2%	45/693	6.4%	31/194	15.9%	24/194	12.3%	27/269	10.0%	15/269	5.5%
堀池 徳祐	農学領域	准教授	2.0	0	303/693	43.7%	373/693	53.8%	39/73	53.4%	51/73	69.8%	117/269	43.4%	139/269	51.6%
伊藤 哲	工学領域	准教授	2.0	0	303/693	43.7%	373/693	53.8%	98/194	50.5%	126/194	64.9%	117/269	43.4%	139/269	51.6%
栗井 光一郎	理学領域	准教授	3.0	23	242/693	34.9%	89/693	12.8%	20/75	26.6%	11/75	14.6%	91/269	33.8%	32/269	11.8%
木谷 友哉	情報学領域	准教授	4.0	2	205/693	29.5%	258/693	37.2%	17/69	24.6%	26/69	37.6%	71/269	26.3%	97/269	36.0%
居波 渉	工学領域	准教授	5.0	1	165/693	23.8%	298/693	43.0%	50/194	25.7%	107/194	55.1%	55/269	20.4%	108/269	40.1%
大西 利幸	農学領域	准教授	6.0	1	140/693	20.2%	298/693	43.0%	13/73	17.8%	43/73	58.9%	42/269	15.6%	108/269	40.1%
ミゼイクス ビガンタス	工学領域	教授	1.0	65	356/693	51.3%	22/693	3.1%	116/194	59.7%	13/194	6.7%	172/331	51.9%	14/331	4.2%
小野 篤史	工学領域	准教授	9.0	23	92/693	13.2%	89/693	12.8%	31/194	15.9%	44/194	22.6%	27/269	10.0%	32/269	11.8%
符 徳勝	工学領域	教授	1.0	24	356/693	51.3%	84/693	12.1%	116/194	59.7%	42/194	21.6%	172/331	51.9%	46/331	13.8%
嵯峨根 史洋	工学領域	講師	3.0	0	242/693	34.9%	373/693	53.8%	81/194	41.7%	126/194	64.9%	18/44	40.9%	24/44	54.5%
光野 徹也	工学領域	准教授	1.0	5	356/693	51.3%	226/693	32.6%	116/194	59.7%	91/194	46.9%	142/269	52.7%	86/269	31.9%
米田 夕子	農学領域	助教	1.0	11	356/693	51.3%	151/693	21.7%	44/73	60.2%	21/73	28.7%	21/49	42.8%	8/49	16.3%
中塚 真司	農学領域	助教	3.0	1	242/693	34.9%	298/693	43.0%	30/73	41.0%	43/73	58.9%	12/49	24.4%	25/49	51.0%
田代 隆介	工学領域	助教	5.0	32	165/693	23.8%	71/693	10.2%	50/194	25.7%	37/194	19.0%	5/49	10.2%	3/49	6.1%
一ノ瀬 元喜	工学領域	助教	0.0	15	463/693	66.8%	132/693	19.0%	151/194	77.8%	60/194	30.9%	30/49	61.2%	7/49	14.2%
竹内 純	農学領域	助教	0.0	1	463/693	66.8%	298/693	43.0%	55/73	75.3%	43/73	58.9%	30/49	61.2%	25/49	51.0%
有田 祥子	工学領域	助教	0.0	0	463/693	66.8%	373/693	53.8%	151/194	77.8%	126/194	64.9%	30/49	61.2%	35/49	71.4%
			上位20%以内の業績数		2		7		3		4		4		8	

2016 年度的全教員 693 名中のテニュアトラック教員 18 名の研究、外部資金、社会貢献、国際貢献のグラフを図 1-1 に示す。

氏名	領域	職階	2016年度													
			研究スコア	外部資金スコア	全体(文系含む)				所属領域				職階(文系含む)			
					研究		外部資金		研究		外部資金		研究		外部資金	
					順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合
臼井 深	工学領域	准教授	36.0	5,973,521	338/693	48.7%	76/693	10.9%	112/194	57.7%	42/194	21.6%	130/269	48.3%	23/269	8.5%
堀池 徳祐	農学領域	准教授	51.7	0	273/693	39.3%	509/693	73.4%	25/73	33.2%	68/73	93.1%	104/269	38.6%	197/269	73.2%
伊藤 哲	工学領域	准教授	14.0	1,576,894	447/693	64.5%	217/693	31.3%	140/194	72.1%	96/194	49.4%	173/269	64.3%	78/269	28.9%
栗井 光一郎	理学領域	准教授	25.1	4,500,000	404/693	58.2%	101/693	14.5%	41/75	54.6%	13/75	17.3%	152/269	56.5%	34/269	12.6%
木谷 友哉	情報学領域	准教授	80.7	5,257,188	167/693	24.0%	90/693	12.9%	17/69	24.6%	11/69	15.9%	56/269	20.8%	30/269	11.1%
居波 渉	工学領域	准教授	128.0	7,750,000	72/693	10.3%	84/693	9.2%	34/194	17.5%	34/194	17.5%	26/269	9.6%	18/269	6.6%
大西 利幸	農学領域	准教授	51.0	5,478,013	277/693	39.9%	86/693	12.4%	26/73	35.6%	15/73	20.5%	106/269	39.4%	28/269	10.4%
ミゼイクス ビガンタス	工学領域	教授	51.1	3,163,903	276/693	39.8%	129/693	18.6%	97/194	50.0%	69/194	35.5%	130/331	39.2%	73/331	22.0%
小野 篤史	工学領域	准教授	114.0	5,500,000	90/693	12.9%	85/693	12.2%	43/194	22.1%	46/194	23.7%	32/269	11.8%	27/269	10.0%
符 徳勝	工学領域	教授	27.3	0	395/693	56.9%	509/693	73.4%	128/194	65.9%	171/194	88.1%	185/331	55.8%	244/331	73.7%
嵯峨根 史洋	工学領域	講師	112.0	1,600,000	91/693	13.1%	215/693	31.0%	44/194	22.6%	95/194	48.9%	7/44	15.9%	11/44	25.0%
光野 徹也	工学領域	准教授	99.7	3,290,930	120/693	17.3%	127/693	18.3%	53/194	27.0%	67/194	34.5%	40/269	14.8%	46/269	17.1%
米田 夕子	農学領域	助教	26.0	0	397/693	57.2%	509/693	73.4%	40/73	54.7%	68/73	93.1%	34/49	69.3%	38/49	77.5%
中塚 真司	農学領域	助教	39.7	1,800,000	327/693	47.1%	196/693	28.2%	32/73	43.8%	28/73	38.3%	28/49	57.1%	12/49	24.4%
田代 隆介	工学領域	助教	75.0	4,376,905	174/693	25.1%	106/693	15.2%	68/194	35.0%	53/194	27.3%	14/49	28.5%	4/49	8.1%
一ノ瀬 元喜	工学領域	助教	91.3	28,280	141/693	20.3%	497/693	71.7%	58/194	29.8%	165/194	85.0%	10/49	20.4%	37/49	75.5%
竹内 純	農学領域	助教	19.7	1,295,000	426/693	61.4%	255/693	36.7%	42/73	57.5%	43/73	58.9%	38/49	77.5%	17/49	34.6%
有田 祥子	工学領域	助教	2.0	0	508/693	73.3%	509/693	73.3%	158/194	81.4%	171/194	88.1%	42/49	85.7%	38/49	77.5%
			上位20%以内の業績数		4		9		1		3		4		8	

全教員中のテニュアトラック教員の研究分野の業績は10%から80%まで幅がある。上位10%に入っている教員はいなかった。10-20%に入っている教員は4名（居波 渉、小野 篤史、嵯峨根 史洋、光野 徹也）であった。50%以内に12名が入っていた。

外部資金分野の上位10%以内に1名（居波 渉）、10-20%に8名（臼杵 深、粟井 光一郎、木谷 友哉、大西 利幸、ミゼイクス・ビガンタス、小野 篤史、光野 徹也、田代 陽介）の教員が入っており、18名中9名が20%以内の業績であった。また、50%以内に13名が入っており、これはテニュアトラック教員の外部資金獲得は非常に高いことを示している。

社会貢献分野は上位10%に入っている教員はいなかったが、10-20%に2名（臼杵 深、小野 篤史）の教員が入っている。

国際貢献分野は上位10%以内に2名（臼杵 深、ミゼイクス・ビガンタス）、10-20%に5名（粟井 光一郎、小野 篤史、符 徳勝、田代 陽介、一ノ瀬 元喜）の教員がおり、60%以内に全員が入っている。以上のことから、テニュアトラック教員の外部資金、国際貢献の業績が高いことがわかる。

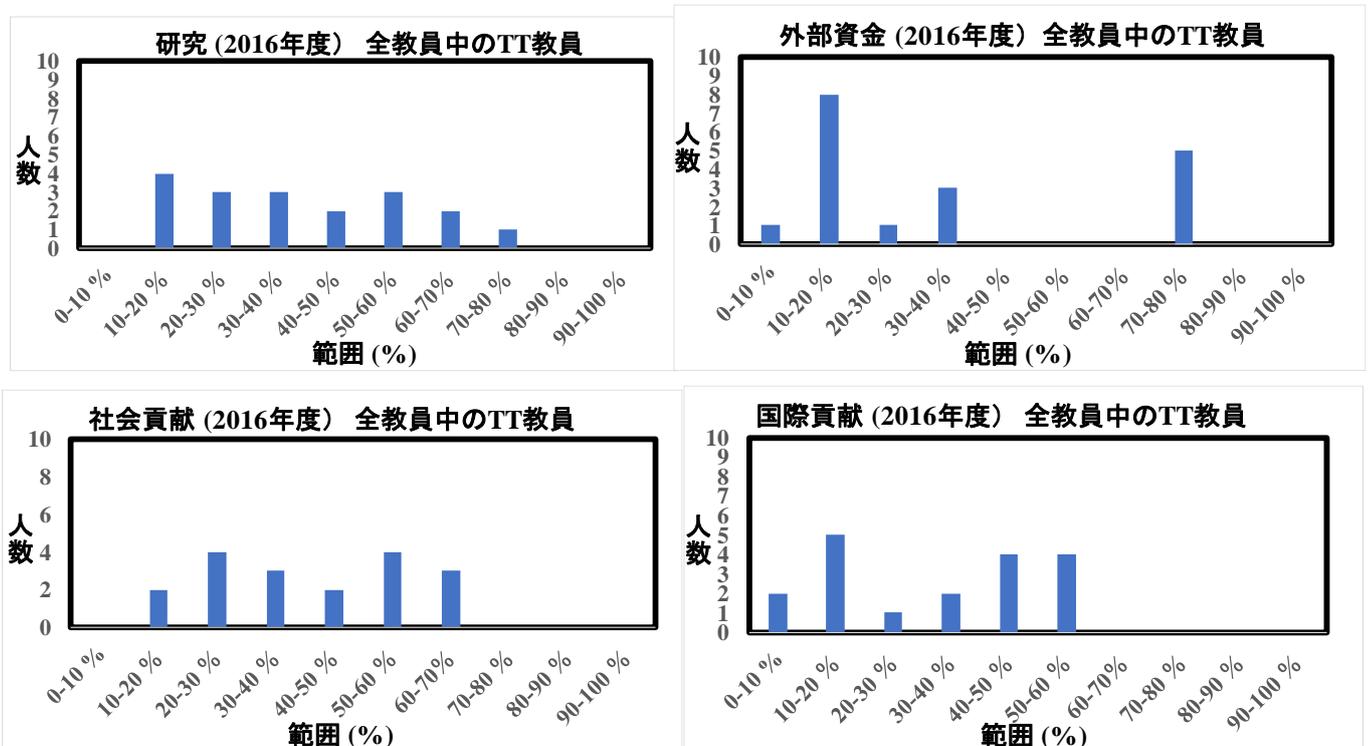


図 1-1 2016 年度の研究、外部資金、社会貢献、国際貢献のデータ
(テニュアトラック教員 18 名)

テニュアトラック教員は4つの領域（工学領域、情報学領域、農学領域、理学領域）に所属している。テニュアトラック教員の各領域内の業績を以下に示す。

工学領域194名、情報学領域69名、農学領域73名、理学領域75名中のテニュアトラック教員（工学領域11名、情報学領域1名、農学領域5名、理学領域1名）計18名の各領域中における研究分野のデータを図1-2に示す。工学領域11名は10%から90%まで広く分布しているが、20%以内に入っている教員が1名（居波 渉）いる。農学領域は30%から60%の範囲に5名が入っており、ほぼ中程度の研究業績と判断できる。

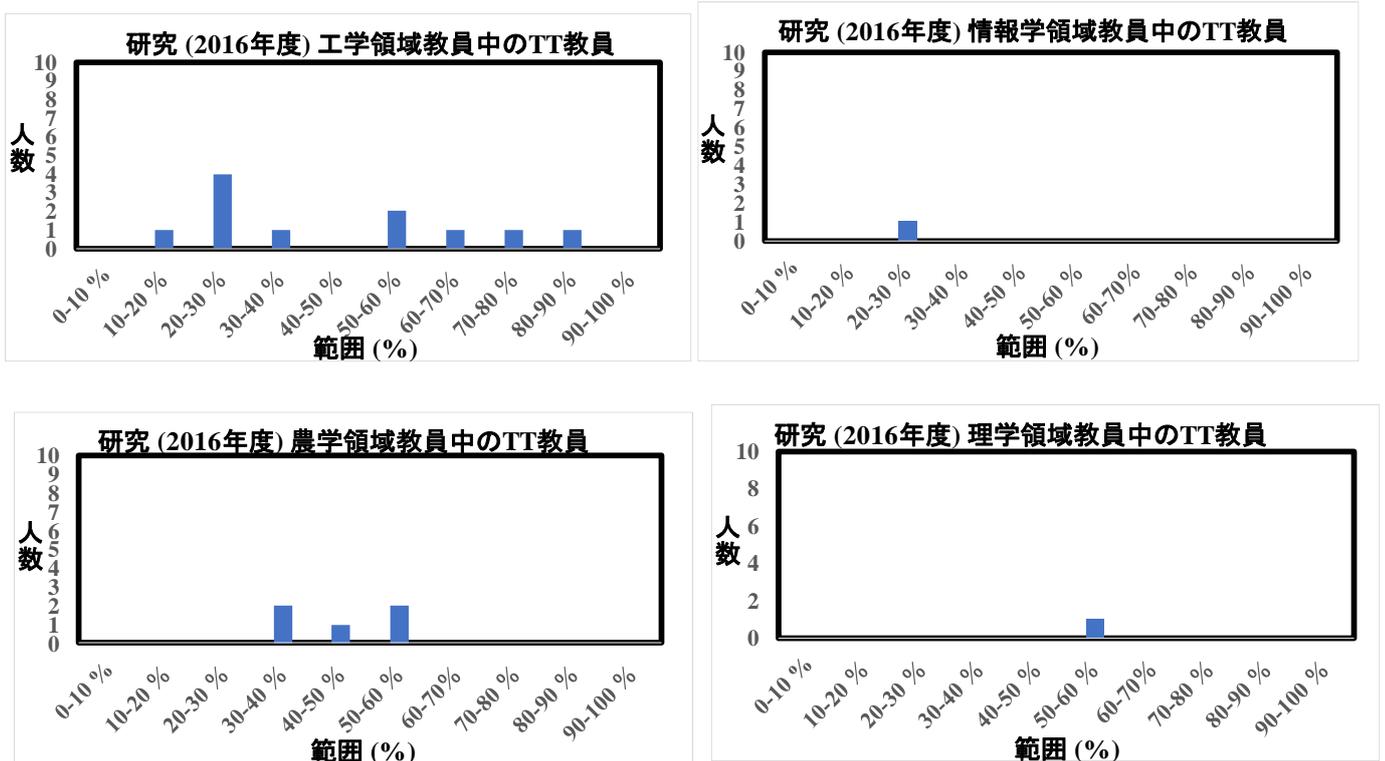


図 1-2 2016 年度各領域におけるテニュアトラック教員 (18 名) 研究分野業績

工学領域 194 名、情報学領域 69 名、農学領域 73 名、理学領域 75 名中のテニュアトラック教員（工学領域 11 名、情報学領域 1 名、農学領域 5 名、理学領域 1 名）計 18 名の各領域中における外部資金分野のデータを図 1-3 に示す。10-20%に工学領域 1 名（居波 渉）、情報学領域 1 名（木谷 友哉）と理学領域 1 名（栗井 光一郎）の教員が 10-20%に入っており、外部資金獲得は高い。工学領域と農学領域は広く分布していた。

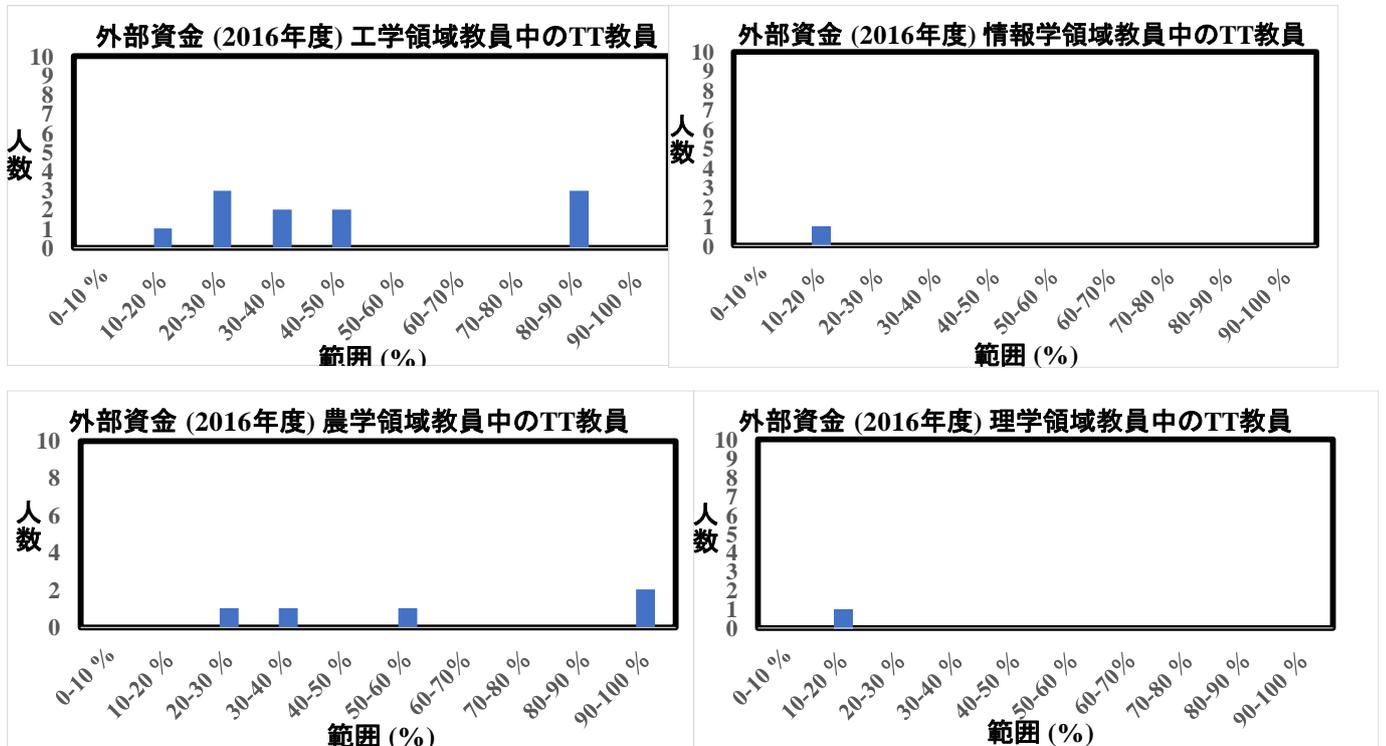


図 1-3 2016 年度各領域におけるテニュアトラック教員 (18 名) 外部資金分野業績

工学領域 194 名、情報学領域 69 名、農学領域 73 名、理学領域 75 名中のテニュアトラック教員（工学領域 11 名、情報学領域 1 名、農学領域 5 名、理学領域 1 名）計 18 名の各領域中における社会貢献分野のデータを図 1-4 に示す。10-20%に工学領域 2 名（臼杵 深、小野 篤史）と農学領域 1 名（大西 利幸）の教員が入っている。

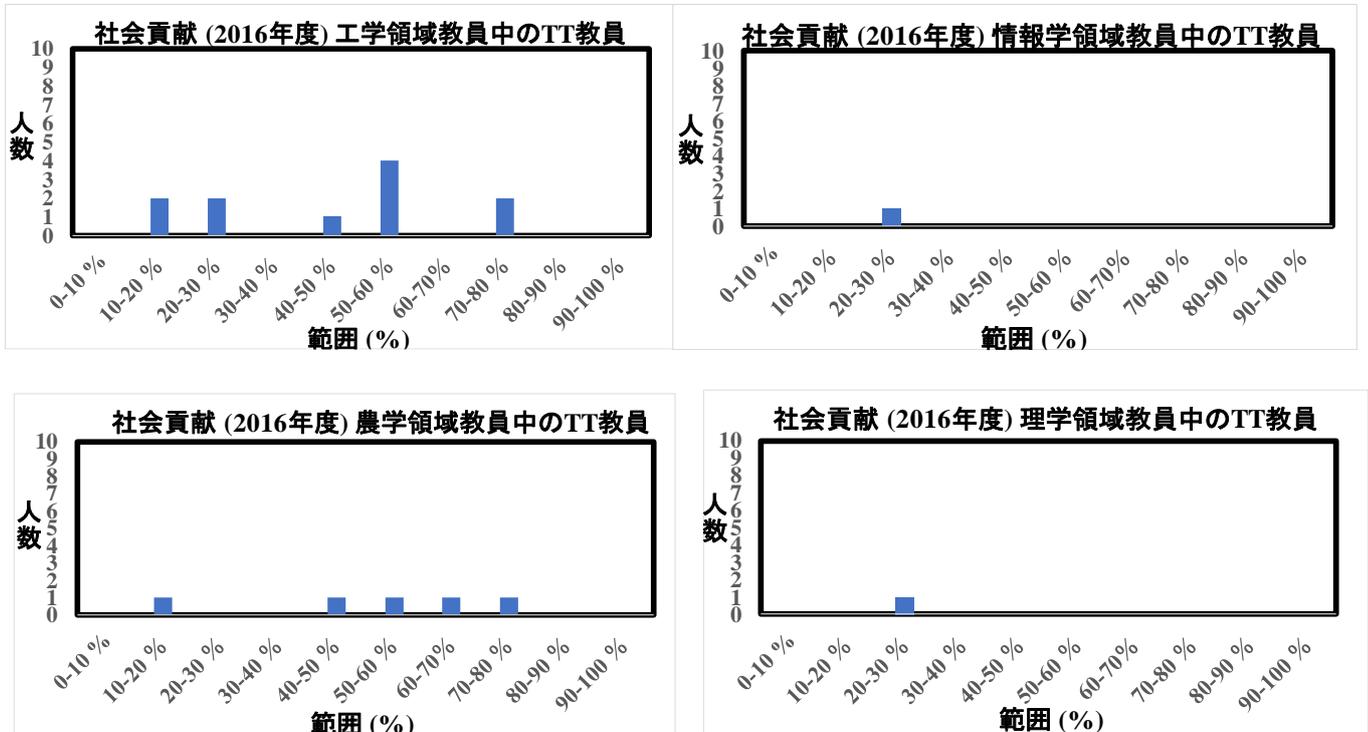


図 1-4 2016 年度各領域におけるテニュアトラック教員 (18 名) 社会貢献分野業績

工学領域 194 名、情報学領域 69 名、農学領域 73 名、理学領域 75 名中のテニュアトラック教員（工学領域 11 名、情報学領域 1 名、農学領域 5 名、理学領域 1 名）計 18 名の各領域中における国際貢献分野のデータを図 1-5 に示す。上位 10%以内に、工学領域 1 名（ミゼイクス・ビガンタス）、10-20%に工学領域 2 名（臼杵 深、田代 陽介）、理学領域 1 名（栗井 光一郎）の教員がランクされている。

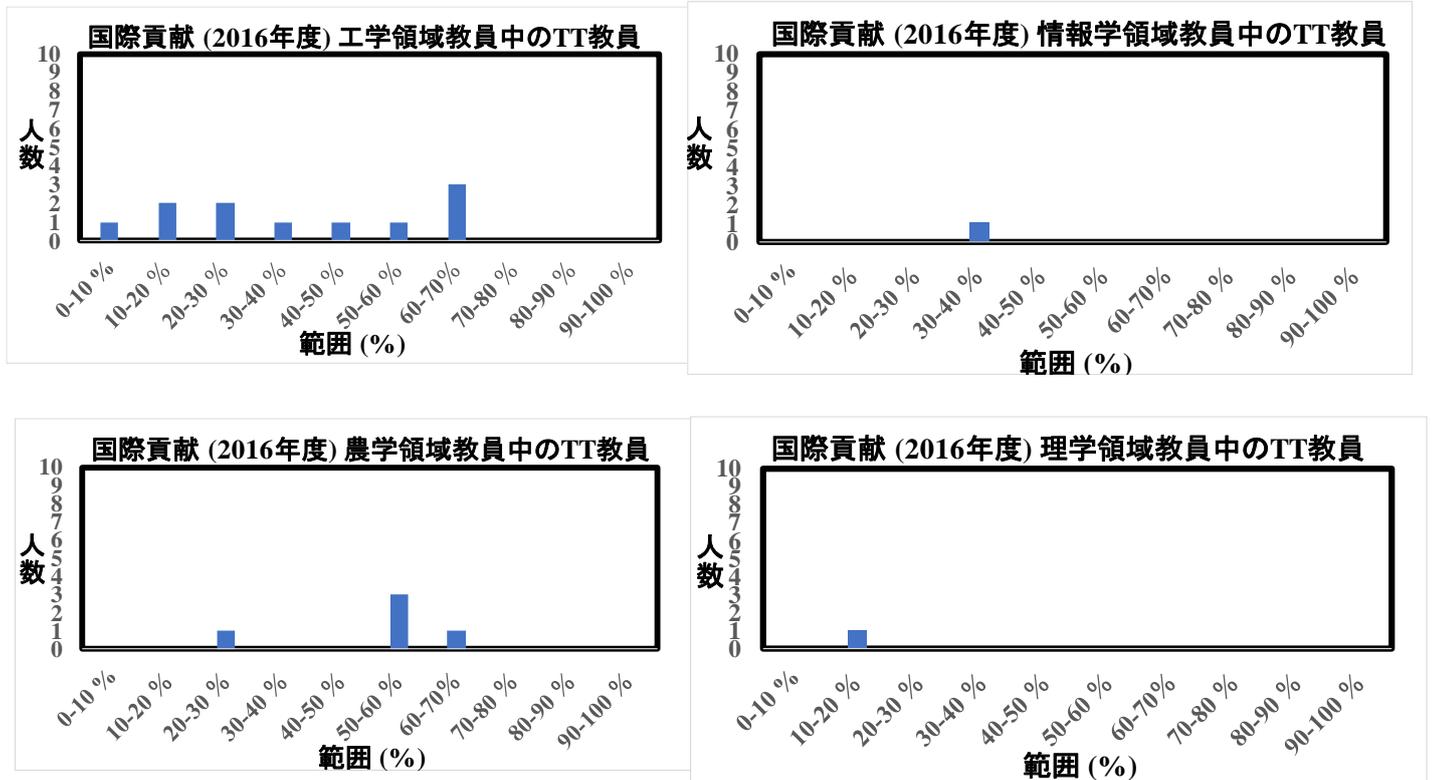


図 1-5 2016 年度各領域におけるテニュアトラック教員 (18 名) 国際貢献分野業績

テニュアトラック教員は4つの職階（教授、准教授、講師、助教）に所属している。テニュアトラック教員の各職階内の業績を以下に示す。

教授331名、准教授269名、講師44名、助教49名、全体693名中のテニュアトラック教員（教授2名、准教授9名、講師1名、助教6名）計18名の研究分野のデータを図1-6に示す。上位10%以内の中に准教授1名（居波 渉）、10-20%の中に准教授2名（小野 篤史、光野 徹也）、講師1名（嵯峨根 史洋）の教員がいる。

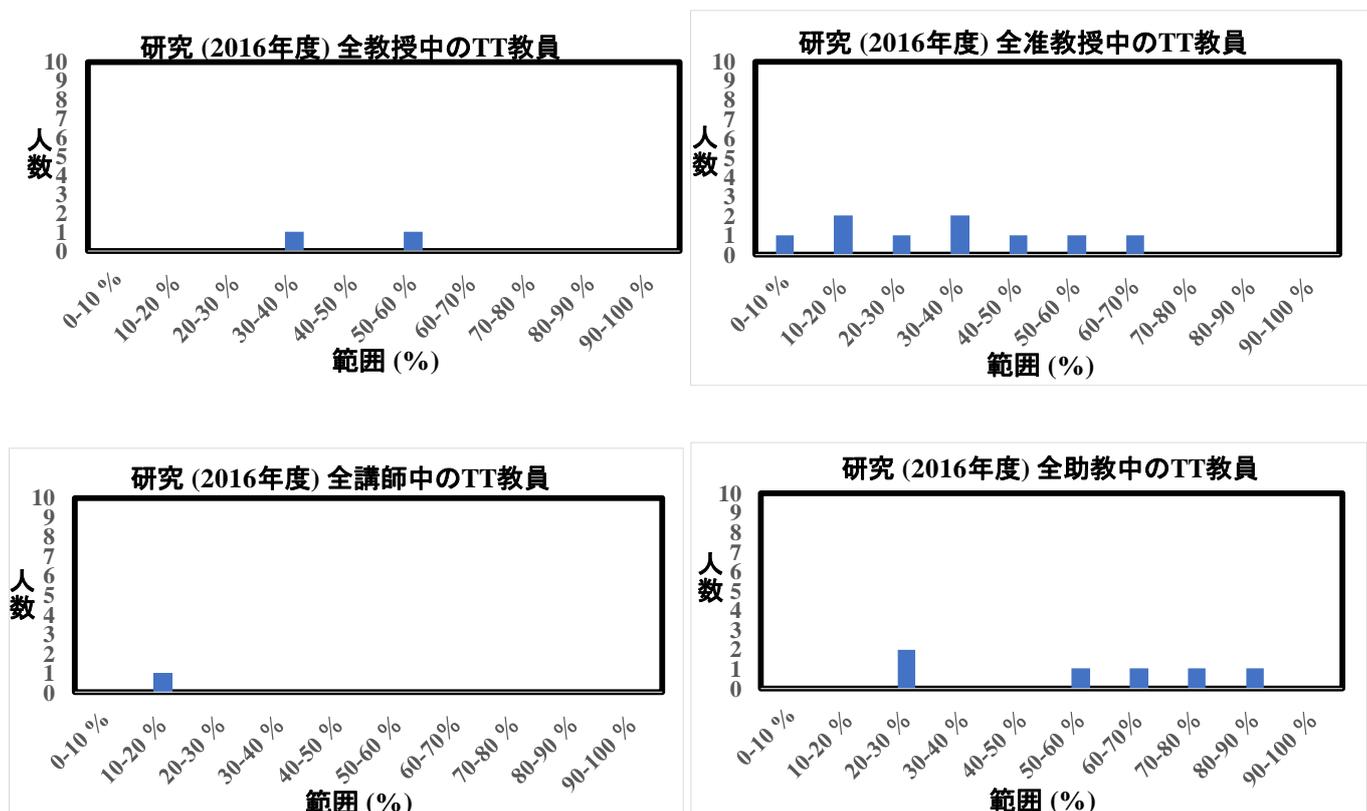


図 1-6 2016 年度各職階におけるテニュアトラック教員（18 名）研究分野業績

教授 331 名、准教授 269 名、講師 44 名、助教 49 名、全体 693 名中のテニュアトラック教員（教授 2 名、准教授 9 名、講師 1 名、助教 6 名）計 18 名の外部資金分野のデータを図 1-7 に示す。准教授は上位 10%以内に 2 名(臼杵 深、居波 渉)、10-20%の中に 5 名(栗井 光一郎、木谷 友哉、大西 利幸、小野 篤史、光野 徹也)の教員が入っており、外部資金獲得が非常に高いことがわかる。助教 1 名(田代 陽介)が上位 10%以内に入っているが、助教は全体をみると広い範囲に分布している。

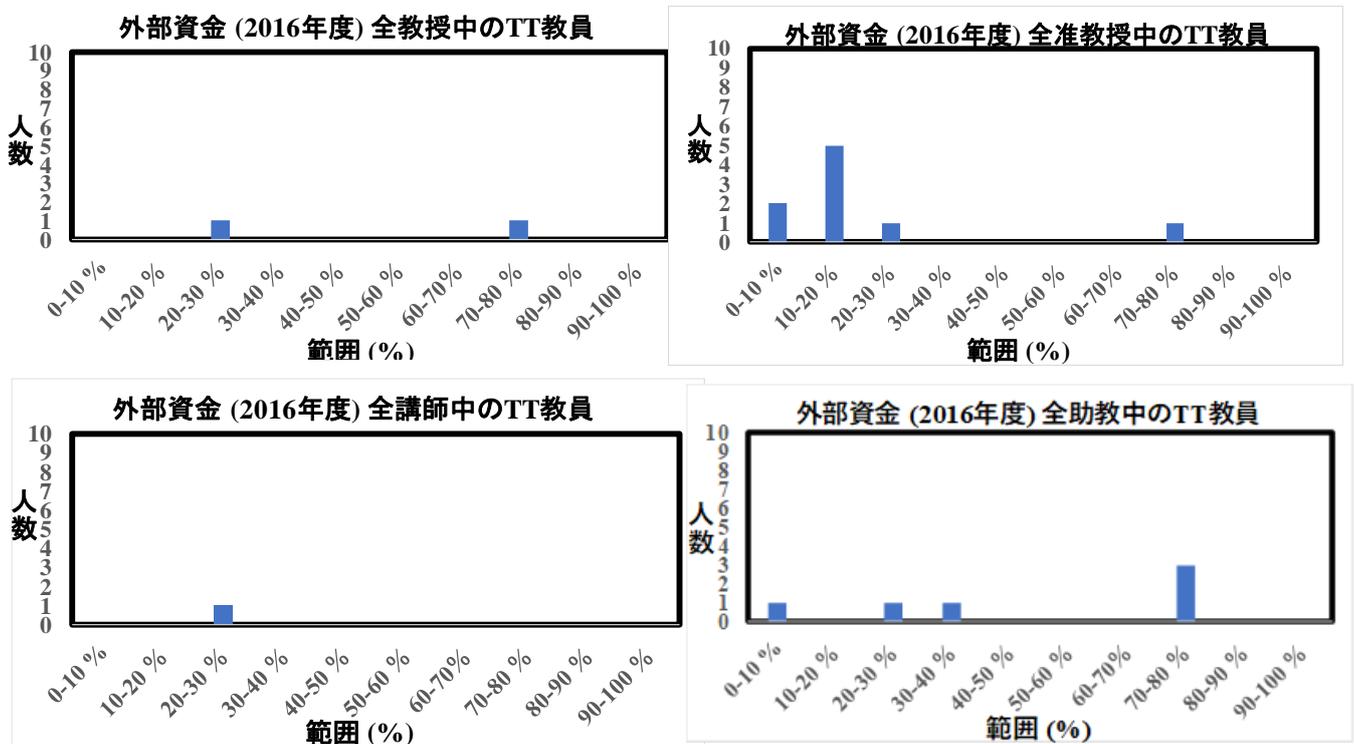


図 1-7 2016 年度各職階におけるテニュアトラック教員（18 名）外部資金分野業績

教授 331 名、准教授 269 名、講師 44 名、助教 49 名、全体 693 名中のテニユアトラック教員（教授 2 名、准教授 9 名、講師 1 名、助教 6 名）計 18 名の社会貢献分野のデータを図 1-8 に示す。10-20%に准教授 3 名(臼杵 深、大西 利幸、小野 篤史)、助教 1 名(田代 陽介)が入っている。

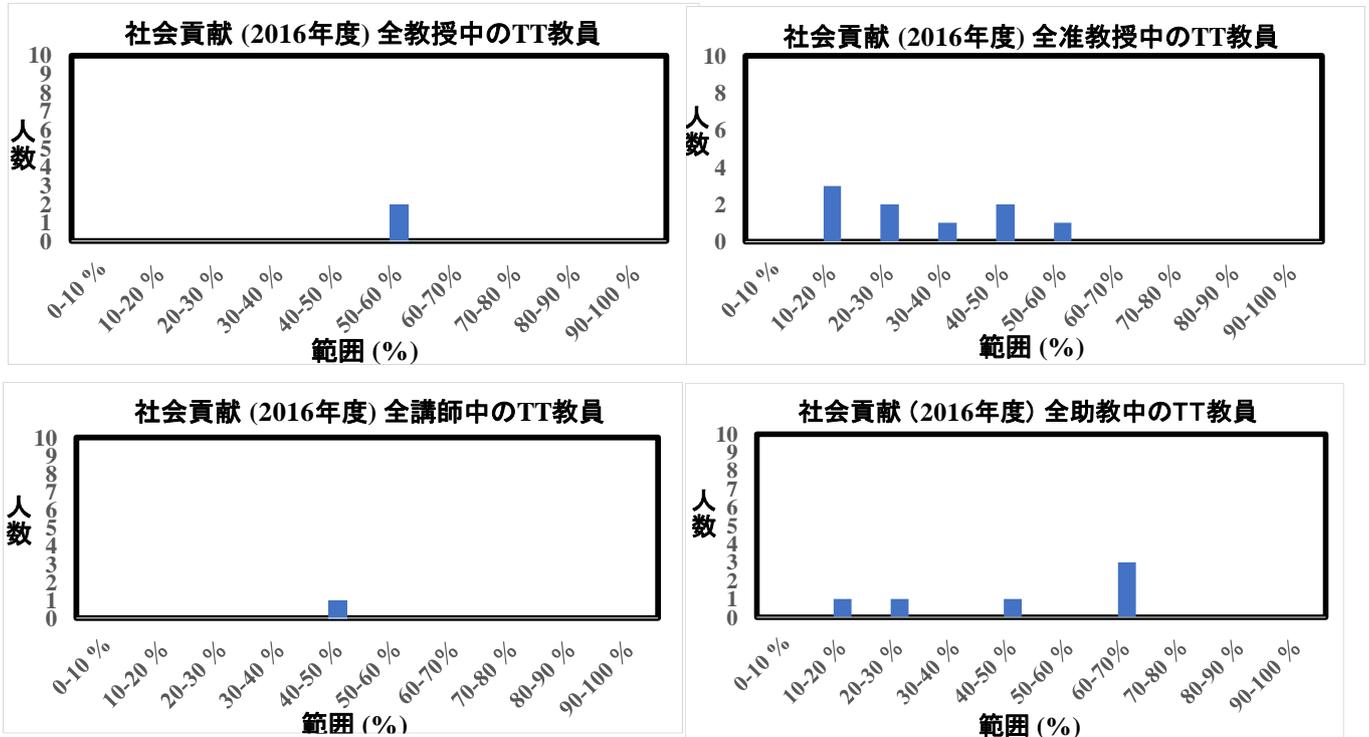


図 1-8 2016 年度各職階におけるテニユアトラック教員（18 名）社会貢献分野業績

教授 331 名、准教授 269 名、講師 44 名、助教 49 名、全体 693 名中のテニュアトラック教員（教授 2 名、准教授 9 名、講師 1 名、助教 6 名）計 18 名の国際貢献分野のデータを図 1-9 に示す。上位 10%以内に教授 1 名(ミゼイクス・ビガンタス)、准教授 1 名(臼杵 深)、助教 1 名(田代 陽介)がランクされている。10-20%に教授 1 名(符 徳勝)、准教授 2 名(栗井 光一郎、小野 篤史)、助教 2 名(一ノ瀬 元喜、米田 夕子)の教員が入っており、貢献度が高いことがわかる。

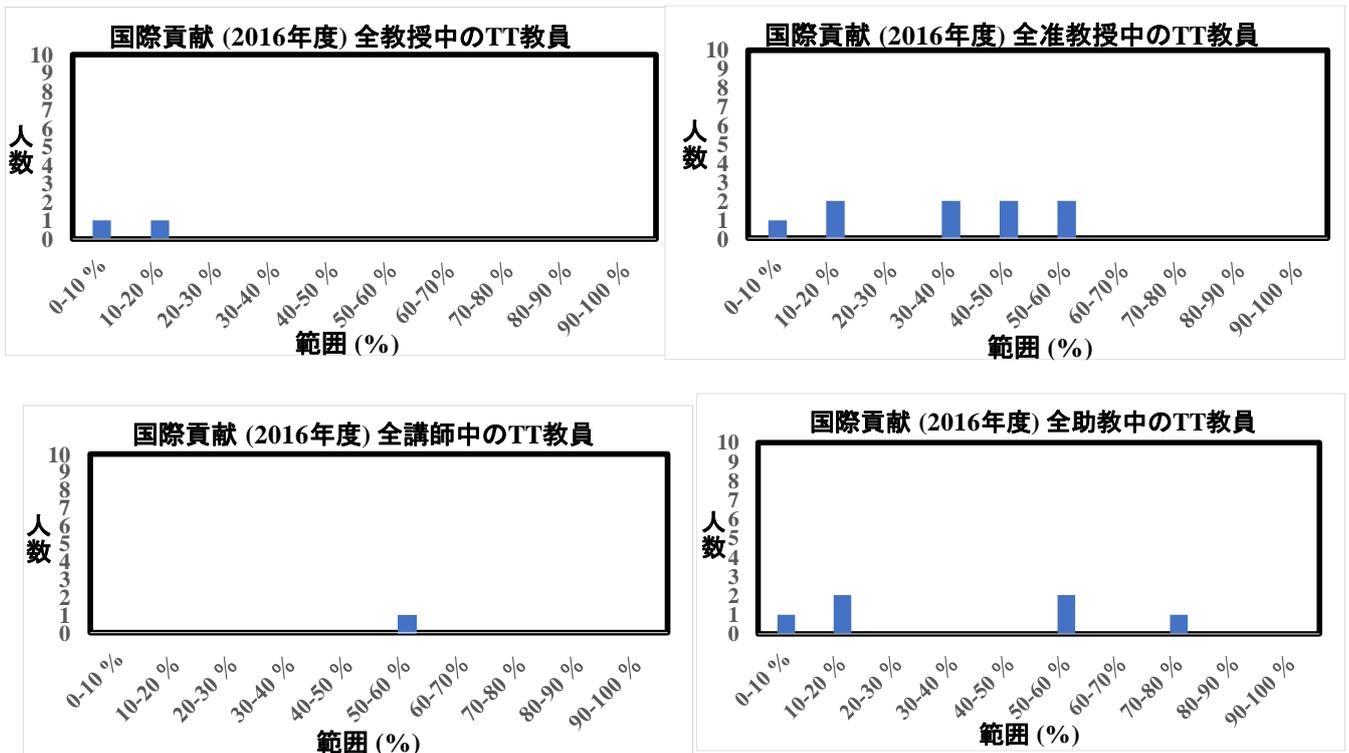


図 1-9 2016 年度各職階におけるテニュアトラック教員（18 名）国際貢献分野業績